

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム船橋笑寿苑

目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との関わり合いがない現状がある。	地域で開催されているイベント事等を模索し積極的に参加、地域住民とのコミュニケーションを取れるように務めていきたい。	地域で開催している催事を調べ、行事の企画の際に盛り込み計画的に実施していきたい。	6か月
2	4	運営推進会議において、施設側からの報告が中心であり、その報告についての質疑応答を行っている現状がある。	運営推進会議を開催するにあたり、議題を設定し、その議題について参加している方との意見交換の場にしていく。	施設側からの報告事項の他に、意見交換会等の場として活用したい。地域での催事への参加の方法や、地域の福祉事情など。	6か月
3	49	入居者の希望にそって、外出ができていない現状がある。施設内にいることが多く、入居者から何処かに行きたい等の声も聞かれている。	季節に応じて外出をし、気分転換を図ったり、日々の生活を活性化させたい。	入居者のニーズを聞き、感染症の状況加味しながら外出の機会を増やし、日々の生活を充実させたい。	6か月
4	40	現在は、選択食・季節を感じられる食事の提供を行っていますが、入居者が食べたい物等の提供ができていない現状がある。	入居者が食べたい物や、好きな食事をご自身が選んで楽しい食事の場を設けたい。	事前に、入居者様へアンケート実施し施設で提供される食事以外の部分で楽しい食事(外食・出前等)の機会を設け、実施していく。	6か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。